

子どもは未来の宝物

校長 嶋見 靖之



9月になりました。しかしながら暑さが衰えません。新型コロナウイルス感染拡大とともに熱中症が心配されるところです。水筒や帽子・日傘の準備など、ご家庭に協力をいただいています。ありがとうございます。学校では昼休みの半ば頃に「給水タイム」の放送を入れたり、暑さ指数で危険が表示されたら屋外での活動をしないといった対策を講じています。

8月24日（月）に2学期が始まりました。始業式では「めあてに向かってやり抜く」ことを頑張してほしいと話しました。

さて、8月30日（日）に、学校運営協議会主催のいじめ見逃しゼロ県民講座を開催しました。「子どもは未来の宝物」と題し、新発田市教育委員会教育長 工藤ひとし様から講演をいただきました。「助けを求めること、弱音を吐くことは悪いことではない」など、大人の見方・考え方を転換すること、自己肯定感や自信を育てることがいじめの未然防止につながることを、大人自身が差別・偏見をしないといった大人の構えが必要なこと、笑顔、信じる力が家庭に大切であること、未来の宝物である子どもを育てていくために大切なことをご自身の経験を交えてお話いただきました。（講演会は10月にサドテレビ112chで放送予定です。講演会の録音をお聴きになりたい方は学校へご連絡ください。）

「信じる力」を信じ、「褒める・認める、励ます」を大切にして、1学期できなかった学校行事をはじめ充実した2学期にしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

【運動会(9月19日開催)について】

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う客席の三密状態解消のため、入場をご家族のみとします。地域の皆様の入場はご遠慮ください。

【新型コロナウイルスについての文部科学大臣メッセージ】

8月に文部科学大臣が保護者や地域の皆様へメッセージを出しました。内容は「感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷等を許さない」と「学校における感染症対策と教育活動の両立に対する理解と協力」です。メッセージ全文は次号に掲載します。